



2024年1月26日

各 位

会社名 株式会社ビーアンドピー
住 所 大阪市西区江戸堀二丁目6番33号
代表者名 代表取締役社長執行役員 和田山 朋弥
(コード番号：7804、東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 清 水 明
(TEL. 06-6448-1801)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンスの強化に向けた取組みとして、2023年10月期を対象期間とした取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 実効性評価の方法の概要

社外役員を含む全ての取締役・監査役を対象にアンケートを実施し、全員から回答を得ました。そのうえで、取締役会事務局による回答の集計結果を踏まえ、取締役会における討議を通じて取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしました。

評価を実施した大項目は以下の通りです。

- ① 取締役会の構成
- ② 取締役会の運営
- ③ 取締役会の議題
- ④ 取締役会を支える体制

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、上記の各項目が概ね高い評価となったことから、当社取締役会の実効性については十分に確保されているものと評価いたしました。

また、今回の評価によって新たな課題は抽出されませんでした。取締役会の議題の提案時期や取締役会における議論の内容、社外役員の連携、取締役・監査役に対するトレーニングについては、前回の評価結果を踏まえて改善に努めているものの、前回の評価結果から大きく改善できてはいないため、引き続き課題として取り組むべきことを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の実効性評価の結果を受け、確認した課題に対して以下の対応策を実施することにより、取締役会の機能を高め、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

- ① 取締役会の議題については可能な限り早期に提案し、資料についても他の会議体で使用している資料を活用する等、配布時期を早期化するよう努める。資料の配布を早期に

実施することで、取締役会では重点項目にポイントを絞って説明を行い、重要事項についてより深度のある議論ができるようにする。また、取締役会でより深度のある議論を行うことで、社外役員同士のより深い意見交換や情報交換に繋げる。

- ② 取締役・監査役に対するトレーニングについては、取締役・監査役の希望するテーマを把握したうえで、全体研修の実施や外部機関が提供する研修プログラムの活用により、取締役・監査役の個別のスキルやニーズに応じたトレーニングを実施する。

以 上